

ふれあい啓発地域 秋まつり ～うたう・おどる・つどう・わらう～

11月12日曜日、むくのき学園運動場にてふれあい地域の秋まつりが催され、ともしび福祉会は南西部地域包括支援センターのポッチャコーナーで参加させていただきました！簡単なようで奥深いポッチャ、大人もアツくなりました(*^_^*)



南西部地域包括センター
社会福祉法人ともしび福祉会



ポッチャ
年齢や性別によるハンデが少なく、みんなが楽しめるポッチャ。ご家族連れの方や、近隣の保育園児の方、みなさん楽しく参加されていました！



地震体験車「だいち」(防災体験コーナー)
荷台部分をリビングに見立て、回らんに突然震度7の地震が起こる想定で大きく車が揺れます！椅子に座ってられないほどの大きな揺れに、「わー！」「こわいこわい！」と声があがっていました(・▽・)今から揺れるとわかっていても、冷静でられないものですね。。。



ステージでは、パフォーマーの方が歌や体操で場内を盛り上げます！座りながらできる軽い体操もあり、ご高齢の方も参加されていました(^-^)



少し寒い日でしたが、たくさんの方が来場されました。前日の設営には、特養ともしびと本部の職員がお手伝いさせていただきました！地域から愛されるお祭り、ずっと続いてほしいです(*^-^*)

職員インタビューコーナー

福祉の仕事に就いたきっかけ

福祉職に就いた理由の多くは「おばあちゃん子だったから」「身内に介護士が居たから」が多いように思います。ですが、私自身は何の志もなく福祉の世界に入りました。少しの間、宅配の仕事をしていたことがあるのですが、当時母はその仕事を快く思っておらず、たまたま障害者施設の職員募集の求人を見かけ、やってみようと思ったことがこの世界に入るきっかけになりました。母はボランティアをしていたので、少なからず影響された部分もあったかもしれません。福祉の世界に入ったものの、何度も辞めたいと思い、その度に母から強く止められてきました。母は、私が31歳の時に亡くなりましたが、今も福祉の仕事を続けられていることは親孝行かな、と思っています。

実際に福祉の仕事をして

いざ福祉の世界に入る際、母は、喜んでくれましたが、姉2人は大反対でした。私は末っ子長男で、甘く育てられてきたこともあり、人様のお世話をできっこない、と…(^;)
入職した障害者施設では、私を含め2人しか職員が居ませんでした。市の会議や連絡会に出席しても、当然専門的な話をするわけなので、知識がなければ役に立たないことを痛感したのと、もっと職員がたくさん居る職場で揉まれた方が良くと考えて特養への転職を決めました。特養に転職後は、ケアマネ、社会福祉士の資格を取得し、生活相談員、ケアマネ、管理者業務を担ってきました。

大切にしていること

少し前に研修に行ったのですが、その際、最も優れたリーダーは、「普段は空気のような存在で何をしているか見えにくいこともあるが、部下はきちんと動いているリーダー」、という文句がありました。一番悪いリーダーは、「バカにされるリーダー」、次に悪いのが「恐れられるリーダー」である、と。私自身、最も優れたリーダーにはまだ届かなくても、慕われる施設長にはなりたいと思っています。職員のみなさん、大好きです。これかれも「互愛」と共によりしくお願いいたします(^-^)

どういう施設でありたいか

ユニット型の施設は、「暮らしの継続」、つまりその人らしい暮らしを継続し続けるということに繋がるのですが、では何をもってきちんとユニットケアをしています、と言えるのかと。そこに着目すると、「ユニットリーダー実地研修受け入れ施設」になることで、「うちはユニットケアをやっています」と真に言えるのではないかと思っています。職員には負担をかけてしまっているのですが、やり切りたいと思っています。



特養ともしび 中井良忠施設長

休日の過ごし方、ストレス対処

休日はゴルフと、自宅でゆっくりお酒を楽しんで疲れを癒し、リラックスしています。ストレスが溜まるタイプではないのですが、家ではなくお店で誰かとたわいもない話をしながらコミュニケーションを取る事で、自然とストレス対処になっているのかな、と思います。

～施設の職員へメッセージ～

少し前に研修に行ったのですが、その際、最も優れたリーダーは、「普段は空気のような存在で何をしているか見えにくいこともあるが、部下はきちんと動いているリーダー」、という文句がありました。一番悪いリーダーは、「バカにされるリーダー」、次に悪いのが「恐れられるリーダー」である、と。私自身、最も優れたリーダーにはまだ届かなくても、慕われる施設長にはなりたいと思っています。職員のみなさん、大好きです。これかれも「互愛」と共によりしくお願いいたします(^-^)